



## 2. 水質基本情報

### (1) 水質基本情報図



凡 例	
<span style="color: magenta;">●</span>	水質調査地点（他機関）
<span style="color: red;">●</span>	環境基準点
<span style="color: blue;">●</span>	浄水場
<span style="color: green;">◆</span>	取水地点

## (2) 主な取水状況

取水地点	浄水場地点	取水者情報		取水地点	使用用途
1	1	東京都	朝霞浄水場	荒川右岸（志木市） （朝霞水路）	水道用水
1	2	〃	三園浄水場	〃	水道用水
1		〃	東村山浄水場	〃	水道用水
2	3	埼玉県	大久保浄水場	荒川左岸（さいたま市）	水道用水 工業用水

\* 東京都：秋ヶ瀬取水堰及び朝霞水路施設利水者

\* 埼玉県：秋ヶ瀬取水堰施設利水者

## (3) 環境基準点

環境基準点	水域	地点名称	該当類型	機構測定地点
1	荒川中流，荒川（ハ）	治水橋	河川A，河川生物B	
2	荒川下流（1），荒川（ハ）	笹目橋	河川C，河川生物B	
3	新河岸川	いろは橋	河川C，河川生物B	
4	新河岸川	笹目橋	河川C，河川生物B	

## (4) 環境基準類型指定

秋ヶ瀬取水堰上流の荒川の水域は、河川A類型及び河川生物B類型に指定されている。

## 1) 荒川中流，荒川（ハ）

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	BOD	SS	DO	大腸菌数
河川A	平成21年	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU /100mL以下
		全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖アルキルベンゼンスル ホン酸及びその塩		
河川生物 B	平成21年	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下		

## 3. 水質調査の実施状況

(1) 参考: 2023年 他機関による調査実施状況(項目、測定地点、測定回数)

(年測定回数:回)

		調査項目	取水口			
			秋ヶ瀬取水堰			
水質	一般項目	透視度	12			
		水色	12			
		臭気	12			
		水温	12			
		濁度	12			
	生活環境項目 (環境基準) など	溶存酸素量(DO)	12			
		水素イオン濃度(pH)	12			
		生物学的酸素要求量(BOD)	12			
		化学的酸素要求量(COD)	12			
		全有機炭素(TOC)	4			
		浮遊物質(SS)	12			
		大腸菌数	12			
		全窒素	12			
	形態別 栄養塩 項目	全りん	12			
		アンモニア性窒素	12			
		亜硝酸性窒素	12			
		硝酸性窒素	12			
	水道水源 関連項目	オルトリン酸態リン	12			
		トリハロメタン生成能	12			
		2-MIB	12			
		ジェオスミン	12			
備考	<p>国土交通省荒川上流河川事務所が実施した水質測定状況である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境項目など ①12回:毎月測定 ②TOC 4回:2月、5月、8月、11月測定</li> <li>・形態別栄養塩項目および水道水源関連項目 ①12回:毎月測定</li> <li>・健康項目 令和4年度より秋ヶ瀬取水堰地点での観測を中止</li> </ul>					

## 4. 2023年 水質の概況

### (1) 施設全体の水質の概況

2023年の秋ヶ瀬取水堰および朝霞水路の水質状況の経年変化はほとんどの項目で横ばい傾向で安定していた。

### (2) 地点毎の水質の状況

#### 1) 秋ヶ瀬取水堰（国土交通省測定）

2023年の経月変化は過去5年間平均値と比較すると、BODが3月及び4月と8月及び9月に、SSが5月及び6月に、大腸菌数が5月及び6月に、T-Nが1月に高い値を示した。その他の観測項目は、過去5年平均と同様の傾向で推移していた。

2023年の経年変化を10年平均値又は75%値と比較すると、概ね横ばい傾向で安定していた。

2023年の年平均値又は75%値及び90%値は、観測した全ての項目で環境基準値を満足した。

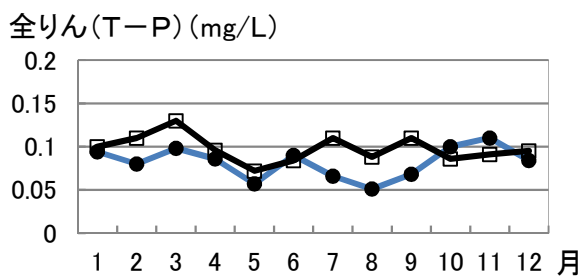
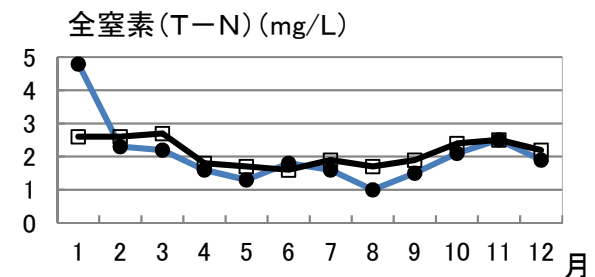
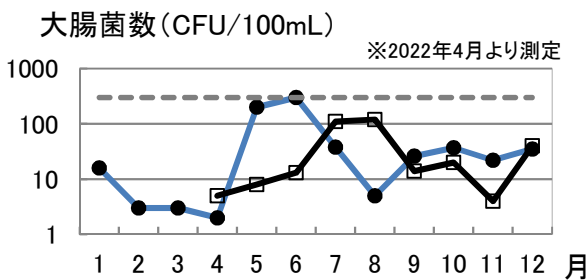
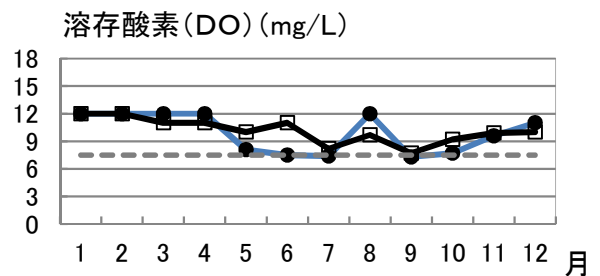
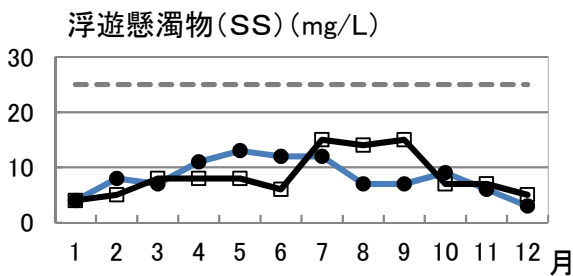
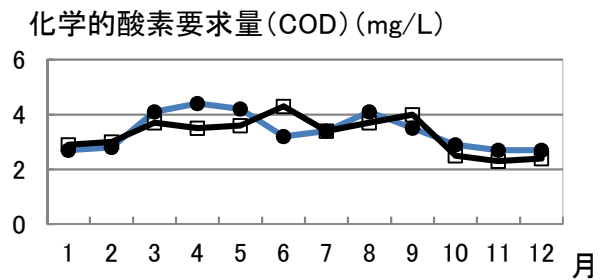
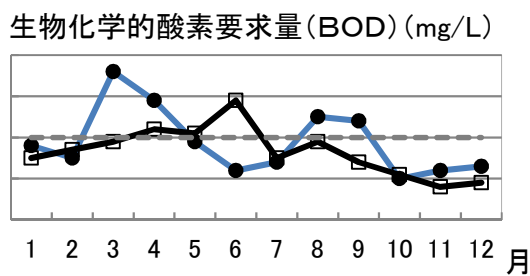
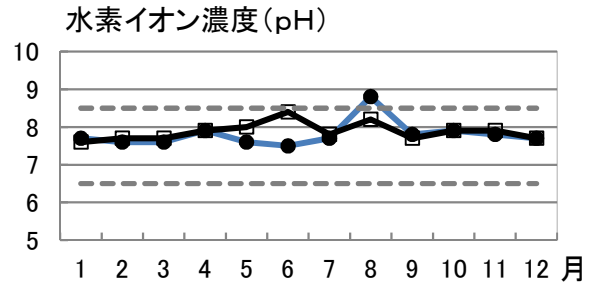
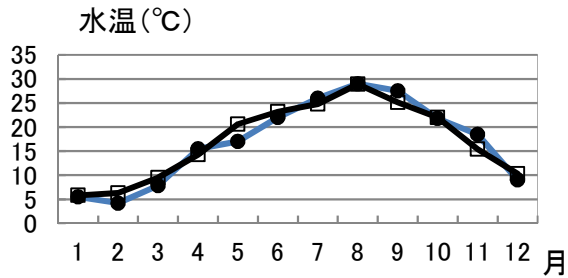
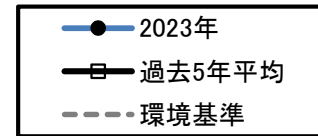
## 5. 2023年 水質調査結果

(1)一般項目、生活環境項目、富栄養化関連項目

測定項目	地点名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	最小	最大	平均
水温 (°C)	秋ヶ瀬取水堰	5.5	4.2	7.8	15.5	17.0	22.0	26.0	29.0	27.5	21.8	18.5	9.0	4.2	29.0	17.0
水素イオン濃度 (pH)	秋ヶ瀬取水堰	7.7	7.6	7.6	7.9	7.6	7.5	7.7	8.8	7.8	7.9	7.8	7.7	7.5	8.8	7.8
生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	1.8	1.5	3.6	2.9	1.9	1.2	1.4	2.5	2.4	1.0	1.2	1.3	1.0	3.6	1.9
化学的酸素要求量 (COD) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	2.7	2.8	4.1	4.4	4.2	3.2	3.4	4.1	3.5	2.9	2.7	2.7	2.7	4.4	3.4
浮遊懸濁物 (SS) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	4	8	7	11	13	12	12	7	7	9	6	3	3	13	8
濁度 (度)	秋ヶ瀬取水堰	6	3	5	8	10	5	5	6	3	3	2	2	2	10	5
溶存酸素 (DO) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	12.0	12.0	12.0	12.0	8.1	7.5	7.4	12.0	7.3	7.7	9.6	11.0	7.3	12.0	9.9
大腸菌数 (CFU/100ml)	秋ヶ瀬取水堰	16	3	3	2	200	300	38	5	26	37	22	35	2	300	57
全窒素 (T-N) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	4.80	2.30	2.20	1.60	1.30	1.80	1.60	1.00	1.50	2.10	2.50	1.90	1.00	4.80	2.10
全りん (T-P) (mg/l)	秋ヶ瀬取水堰	0.094	0.080	0.098	0.086	0.057	0.090	0.066	0.051	0.068	0.100	0.110	0.084	0.051	0.110	0.082

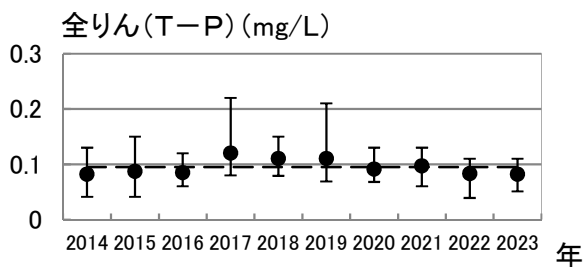
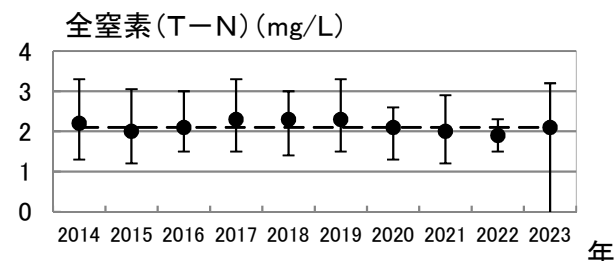
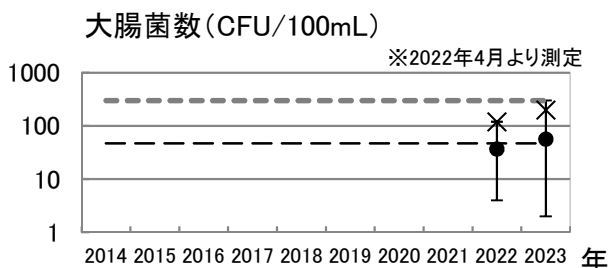
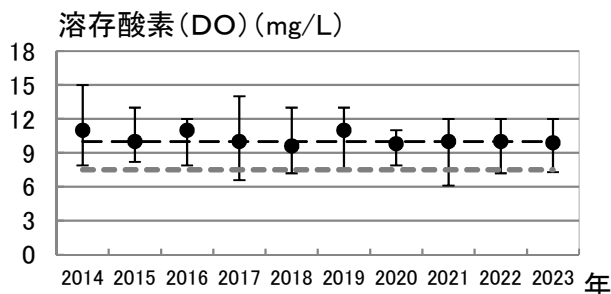
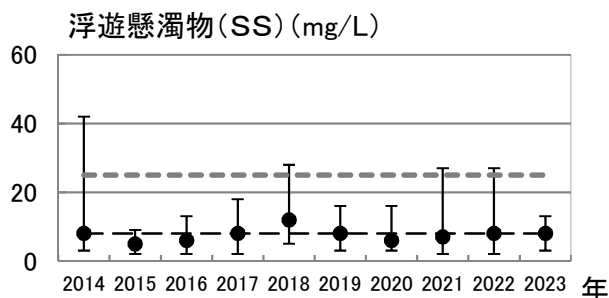
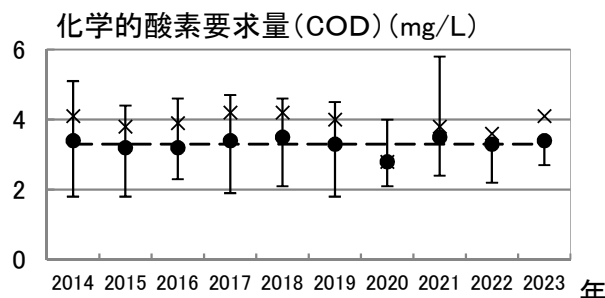
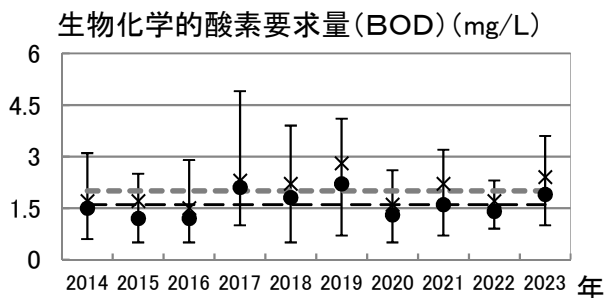
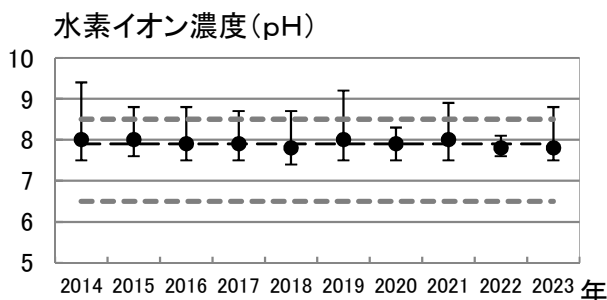
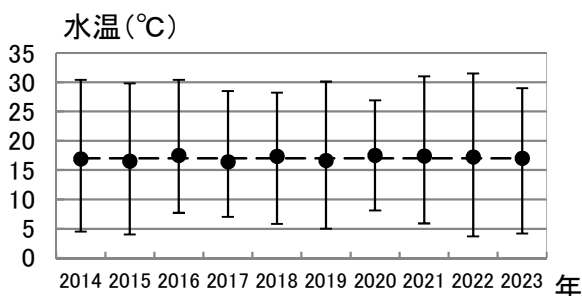
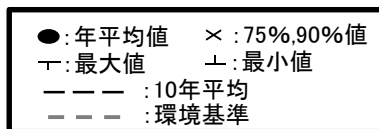
## 6. 2023年 水質の経月変化

(1) 秋ヶ瀬取水堰地点(国土交通省測定)



7. 2023年 水質の経年変化

(1) 秋ヶ瀬取水堰地点(国土交通省測定)





8. 水質異常の発生状況（利根導水 秋ヶ瀬取水堰及び朝霞水路）

水質年報として取りまとめを始めた2003年以降における水質異常の発生状況は次図のとおりである。

	水質異常	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2003年													
2004年													
2005年													
2006年													
2007年													
2008年													
2009年													
2010年													
2011年													
2012年													
2013年													
2014年													
2015年													
2016年	アオコ								8/8②~③8/19 .....				
2017年													
2018年													
2019年													
2020年													
2021年													
2022年													
2023年													
凡例	発生期間・規模(アオコ、淡水赤潮、水の華) ..... 小規模(部分的) ===== 中規模(貯水池半分程度) ===== 大規模(貯水池全体)  発生期間(異臭味、濁水長期化) -----		アオコの代表的なレベル(集積の状況) ② レベル2 うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる ③ レベル3 アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている ④ レベル4 膜状にアオコが湖面を覆う ⑤ レベル5 厚くマット状にアオコが湖面を覆う ⑥ レベル6 アオコがスカム状(厚く堆積し表面が白っぽくなったり青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする										